

健康経営[®]が鍵^{スロウ}

健康都市推進課
☎(45)6226

市内事業所の健康経営を応援中！

先進的な取り組み



市・商工会議所・協会けんぽ愛知支部が強力タッグ



▲左から鬼頭佑治会頭、岡村市長、芦田豊支部長

2月15日、健康経営推進に関する3者連携協定を締結しました。3者による連携は全国的にはまだ少なく、先進的な取り組みになります。地域の経営支援に取り組む商工会議所、コラボヘルスに取り組む協会けんぽ愛知支部と連携し、市内事業所などの健康経営を積極的に推進していきます。

? 健康経営とは？

近年注目されている、従業員の健康管理を経営的な視点で捉え、戦略的に実践する経営手法です。

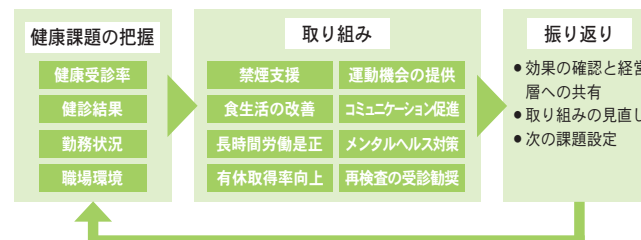
? 健康経営のメリットは？

経営者の理解・推進のもと、担当者と従業員が一体となって取り組むことで、従業員が生き生きと意欲的に働き続けることができます。事業所自体も、生産性向上や企業イメージアップ、リスクマネジメントといったさまざまなメリットを得ることができます。

? 具体的に何をやるの？

経営者が「健康経営」を行うことを宣言し、従業員などの健康づくりや健康管理に事業所全体で取り組みます。

自社の「健康課題」を把握した上で、課題解決に向けてできることからコツコツと実践していくことが鍵になります。定期的に取り組みの効果を確認し、次の取り組みに生かすことも大切です。



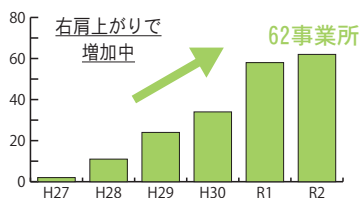
「健康経営[®]」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。今号では、特集のタイトルのみ「[®]」表記をしています。

市の独自支援を一挙に紹介！

導入・啓発 ①企業チャレンジ

▶「宣言」から始める「健康経営」

事業所全体で健康づくりに取り組むことを宣言するもので、健康経営の導入を後押しする事業です。企業チャレンジに取り組む事業所が年々増加しています。



▲詳細はこちら



▲令和2年度参加事業所一覧

取り組み支援 ②出前講座 / 市の保健師・管理栄養士・歯科衛生士などが事業所で講座を実施

③禁煙・受動喫煙対策 / 春と秋の禁煙週間に敷地内禁煙にチャレンジする事業所を募集

④チャレンジカレンダー / 自分で健康づくりの目標を決め、カレンダーに書き込むもの

⑤健康プログラム ◀健康経営の一つとして大注目！

チームで楽しく歩数を競い合いながら、日常生活にウォーキングを取り入れる事業です。チームの構成は、家族や同僚、地域の仲間などさまざま。体組成の計測やスギ薬局管理栄養士などによる食事のアドバイスも受けられます。健康経営の取り組みの一つとして活用する事業所が増えています。

健康プログラム2020結果報告

リーグ戦：優秀チーム／個人戦：優秀者



▲とうちゃんソフト若草チーム ▲優秀者

参加者の声

- プログラムを通じた共通の話題で盛り上がりました。
- 競い合って歩くのが楽しくて、毎日歩きに出掛けました。

ONETEAM賞受賞(最多従業員参加)



▲榊三恵シーアンドシー(横根町)代表取締役社長 成戸繁之さん

健診結果から運動習慣がない従業員が多いことが分かり、参加費を会社が負担し、ほぼ全従業員が参加しました。従業員間のコミュニケーションも活性化し、楽しく取り組むことができました。体組成の測定会などを社内で開催していただき、意識も高まりました。

表彰・PR ⑥働きやすい企業表彰 /

全3部門受賞 星和化成(横根町)の取り組み例

- 民間企業と連携し、乳酸菌飲料を2カ月分無料配布
- 給料封筒や給料明細に、社内情報や健康情報を印刷
- 社長と従業員の「1on1ミーティング」を実施
- インフルエンザ予防接種を勤務時間内に社内で実施
- 歯の健口講座を開催しデンタルフロスを全員に配布
- 呼気一酸化炭素濃度測定で禁煙を啓発
- 欠食対策として栄養機能食品の自動販売機を設置

「ファミリー・フレンドリー部門」「健康経営部門」「ダイバーシティ部門」の3部門に分けて表彰しています。

社長の後押しを受け、従業員の皆さんの意見を聞きながら、やることを積み上げてきました。求職者の方や取引先・外部の方から健康経営について、話をする機会が増え、対外的な効果も感じています。



▲代表取締役社長 磯野正幸さん(右) 総務人事課長 嘉無木美穂さん(左)